

平成 23 年度	施設名 (愛称名)	下田市立稲生沢学校給食共同調理場	番号	97
----------	-----------	------------------	----	----

平成 23 年度

施設評価調書

施設の名称……稲生沢学校給食共同調理場

所管担当課……教育委員会学校教育課

平成 23 年 7 月

平成 23 年度

施設名（愛称名）	下田市立稲生沢学校給食共同調理場
----------	------------------

番号	97
----	----

効 率 性

1 計画(Plan)と実績(Do)

効率性指標		H21 年度値	H22 年目標値	H22 年実績値	対前年比	目標達成率
①利用単位 当たり経費	A 施設総利用 者数等	105,240	98,130	107,210	101.8%	109.2%
	B 年間経費 (除く収入)	27,046,998	24,882,950	24,986,617	92.3%	100.4%
	B/A	257	253	233	90.6%	92.0%
②光熱水費		3,246,783	3,360,000	3,302,616	101.7%	98.2%
③消耗品費		657,509	550,000	1,110,208	168.8%	201.8%
効率性指標の考え方等		年間の実施給食回数×児童・生徒数（5月1日付け在籍数）で算出。 小学校： 180回 中学校： 180回 幼稚園： 165回				

2 現状分析(Check)

効 率 性 の 現 状	
----------------	--

3 次年度以降への改善点(Action)

具 体 的 な 改 善 方 策			
H23 年度効率性 の 目 標 値	①利用単位当たり経費 B/A		
	②光熱水費	3,300,000	
	③消耗品費	675,000	

※参考 前年度までの効率性指標

効率性指標		H20 年度	H21 年度	H22 年度	H23 年度
①利用単位 当たり 経費	目標値				
	A実績値				
	B実績値				
	B/A				
	対前年比				
	目標達成率				
②光熱水費	目標値（予算）	2,930,000	2,830,000	3,360,000	3,300,000
	実績値（決算）	3,206,366	3,246,783	3,302,616	0
	対前年比		101.2%	101.7%	0
	目標達成率	109.4%	114.7%	98.2%	0
③消耗品費	目標値（予算）	522,000	522,000	550,000	675,000
	実績値（決算）	650,823	657,509	1,110,208	0
	対前年比		101.0%	168.8%	0
	目標達成率	124.6%	125.9%	201.8%	0

平成 23 年度

施設名（愛称名）	下田市立稲生沢学校給食共同調理場
----------	------------------

番号	97
----	----

4 その他の指標

	区 分	説 明	単位	H20 年度	H21 年度	H22 年度
受益者負担 の適正性 ※調理にかかる 費用は公費負担 ※食材費は全額 保護者負担	①使用料原価	徴収分の年間経費 (食材費)	円	27,297,600 円	28,663,800 円	26,646,400 円
	②稼動割原価率	年間経費を年間収入で 賄えない比率	%	%	0%	0%
	③ 1 m ² 1 時間 適正使用料	① ②	円	円	円	円
	④ 現行 1 m ² 1 時間使用料 の平均					
	⑤適正化計画					

運営に掛か る税負担 (市民負担)	年度		H20 年度	H21 年度	H22 年度	H23 年度(予算)
	人口 (4 月 1 日 : 人)		25,802 人	25,549 人	25,224 人	24,881 人
	人口 1 人あ たり (円/人)	運営経費 (収入除く)	1,020	1,058	956	975
		年間総経費	1,054	1,092	990	1,009

平成 23 年度

施設名 (愛称名) 下田市立稲生沢学校給食共同調理場

番号 97

利用者満足度調査

実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	調査の方法	アンケート・意見交換	H22 年度調査数	1 件
○学校給食運営審議会での試食会にて実施。					
1 調査結果					
設問	回答種類	H 年度回答数	H 年度回答数	H 年度回答数	
	1 2 3				
	1 2 3				
	1 2				
	1 2				
	1 2				
	1 2				
アンケートの記載内容： 家庭とは違う環境下で、他の児童・生徒と一緒に食べることで、苦手なものに挑戦して食べたりすることができる。食事の内容についても、成長期の子どもに必要な栄養量を補うことができる。					
2 調査結果から読み取れること					
学校給食は子どもにとって、栄養を考えた食事内容であり、児童・生徒の基本的な食事の見本であること。 保護者についても、試食会等を通じて、学校給食の意義や内容について理解を得ることができる。					
3 次年度以降への改善点					

施設修繕計画及び備品購入計画

破損年度	全ての破損した箇所・備品名	経費見積	修繕・買換等 予定年度	備考 (修繕済年度等)
	パンラック	89,000	平成 23 年度	
	食器乾燥保管庫		平成 23 年度	

※今後想定される維持管理事項
調理機器関係 (食器乾燥保管庫・食器洗浄機等) は、調理場開設当初より使用しているため、修繕が必要となった場合には、交換する部品等が入手不可となってきた。
ただし、センター建設計画があるため、大掛りな修繕・備品の購入は難しいと考えられる。

管理運営上のその他評価項目

<p>当該施設の必要性 廃止、休止等の可能性 施設の設置目的変更の可能性</p>	<p>現在、文部科学省の衛生管理基準に基づき、児童・生徒への給食提供を行っている。しかし、現在の調理場では、衛生管理基準の中で明記されている汚染区域・非汚染区域などの基本的な区別がされていないため、適切な衛生管理ができていない状況である。 成長期の児童・生徒への給食提供は、望ましい食習慣・食の重要性を学ぶための教育の一環であるため、施設の設置は必要である。</p>
<p>民間による管理運営の可能性 今後の管理運営主体の見込み 行政関与の妥当性</p>	<p>調理・配送を委託することは、可能である。 しかし、施設設備の老朽化が激しいために、現状での委託は難しい。 新設をした場合には、調理・配送についての委託は、十分可能である。 また、委託をした場合、食材や衛生管理については文部科学省の基準に基づき、委託者側で管理を行うので問題はないと考える。</p>
<p>施設の管理運営と経費の妥当性</p>	<p>施設・設備の老朽化が激しく、早急に建設が必要。児童・生徒も減少傾向にあるため、市内同一施設を1箇所を集約したほうが良い。 また、正規職員の退職不補充のため、調理場内での職員配置数に偏りが生じており、そのため、正規職員に対し荷重負担となっている。</p>
<p>施設の性質や実費経費からみた受益者負担の妥当性</p>	<p>学校給食は、保護者からは食材費のみを徴収しており、人件費・光熱水費などについては、公費負担となっている。 施設の新規建設を行うことで、衛生的な環境での給食提供が可能となる。 また、現在、各施設の状況に応じた献立となっているが、新設をした場合には、市内統一献立の提供が可能になり、教育の公平性が保たれる。</p>
<p>その他の管理運営上の課題</p>	<p>正規職員の退職及び配置。 新設した場合の運営方法。</p>
<p>【参考】 市内や賀茂郡内の類似施設の管理運営状況等</p>	<p>賀茂管内の学校給食施設については、直営方式でいっているが、伊豆の国市・三島市等では、民間業者が調理・配送を行っている。</p>

平成 年度 実施運営事業内容

運営事業名	事業内容	次年度に向けての改善事項

平成 23 年度

施設名 (愛称名) 下田市立稲生沢学校給食共同調理場

番号 97

施設の概要

1 施設名 (愛称名)	下田市立稲生沢学校給食共同調理場		2 担当課 担当係	学校教育課 学校教育係				
3 所在地	下田市立野 147 番地		4 設置年月	昭和 52 年 12 月 1 日				
5 総合計画の 位置付け	Ⅱ. 人が輝くまちづくり		未来の人づくり		学校教育			
	基本目標		自分のまちや学校、自分自身に誇りのもてる「未来の人づくり」					
	基本目標を実現 するための施策		項目 共同調理場整備事業		内容 学校給食センター統合新築			
6 設置目的								
7 設置根拠	下田市学校給食共同調理場設置条例							
8 施設の概要	施設の概要		昭和 52 年 11 月 30 日竣工 建築面積 284 m ² 鉄骨一部二階建					
			平成元年 1,200 食 平成 8 年 910 食 (0-157 の関係)					
	実施事業 の概要		平成 23 年度 稲梓幼稚園 27 食 稲梓小学校 99 食 稲梓中学校 58 食 稲生沢小学校 258 食 稲生沢中学校 108 食 幼稚園計 27 食 小学校計 357 食 中学校計 166 食 合計 : 550 食					
	料金体系	料金区分	給食費 (給食会計) 平成 21 年 3 月改定 幼稚園 月額 4,100 円 小学校 月額 4,200 円 中学校 月額 5,000 円					
			主な料金	種別	単位	昼	夜	昼夜
	減免内容							
利用料金制度		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無						
施設運営 方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接運営							
	<input type="checkbox"/> 指定管理者制度 →		指定管理者					
	<input type="checkbox"/> 一部委託 →		委託内容					
直接従事職員	正規職員 : 2 名 臨時職員 : 5 名							
9 市内の 類似施設	下田市所有	共同調理場 (浜崎・稲生沢) 2 箇所 単独調理場 (下田・朝日) 2 箇所						
	民間所有							

平成 23 年度

施設名（愛称名） 下田市立稲生沢学校給食共同調理場

番号 97

10 取得費等の情報 (単位：円)	取得費及び財源内訳		平成 22 年度末残高			(備考) 減価償却の方法 ・ 定額法 ・ 残存価 1 円 ・ 新設翌年度から償却 ・ 耐用年数 34 年 (S52.1~S23.10)	
	土地取得費		土地残高				
	建物取得費	29289,000 円	建物減価償却後残高	861,442 円			
	財源内訳		-----				
	国・県支出金		-----				
	市債		市債残高				
	一般財源		-----				
	寄附金等		-----				
	物品(*万円以上)		物品減価償却後残高				
11 年間経費等推移 (単位：円)	区 分		H20 年度決算	H21 年度決算	H22 年度決算	H23 年度予算	
	収入						
	収入合計						
	支出	2 節 給与	10,815,120	11,010,535	7,636,225	7,745,000	
		3 節 職員手当等	4,599,490	4,368,098	2,919,899	3,002,000	
		4 節 共済費	2,498,644	2,764,307	1,981,700	2,078,000	
		7 節 賃金	3,571,568	4,202,255	6,103,726	6,754,000	
		9 節 旅費	0	0	6,480	0	
		11 節 需用費	4,222,771	4,330,777	4,942,316	4,274,000	
		12 節 役務費	270,175	238,086	259,139	219,700	
		13 節 委託費	25,935	25,935	25,935	26,000	
		14 節 使用料及び借地料	14,910	14,910	14,910	15,000	
		18 節 備品購入費	259,140	35,595	177,345	89,000	
		19 節 負担金補助及び	24,900	25,000	26,000	26,000	
	27 節 公課費	31,500	31,500	31,500	32,000		
	支出合計		26,334,153	27,046,998	24,125,175	24,260,700	
	減価償却費		861,442 円	861,442 円	861,442 円	861,442 円	
市債利子							
職員人件費							
下田市負担年間総経費		27,195,595 円	27,908,440 円	24,986,617 円	25,122,142 円		
備考							
12 施設利用状況等の推移	利用状況	利用年度	H20. 5. 1	H21. 5. 1	H22. 5. 1	H23. 5. 1	
		利用者数	小学校	373 人	380 人	336 人	357 人
			中学校	191 人	179 人	159 人	166 人
			幼稚園	34 人	28 人	22 人	27 人
			合計	598 人	587 人	547 人	550 人
	参考：利用単位当たり市負担額	45,477/人	47,544/人	円/人	45,676 円/人		
	休日	祝祭日、土日、夏季、冬季、春季休み					
勤務時間	正規職員：8:00~16:45 臨時調理員：8:30~15:30 臨時運転手：10:30~15:30						

(参考資料)